

◆進路希望調査が終わりました…こんなミスが多かったです。

①受験（受検）制度が理解されていないもの多数

公立・私立を問わず高校入試の制度を十分に理解されず記入されているものがたくさんありました。まだ6月下旬ということで、そんなに深く希望を考えられていないかもしれません。また、いくつかの希望先から、これから行われる「説明会」や「体験」などを通して絞っていく段階なのかもしれません。

これから何度か「希望調査」は行います。いつまでも制度を十分に理解せず記入をしていては、希望調査の意味を果たしませんし、適切なアドバイスもできません。わからないことは担任の先生に相談したりしながら、自分の適性や将来設計なども視野に入れ、保護者とも十分に話し合い、進路先を考えていってください。

期限内に全員
が提出できな
くて残念！！

②私学のコース名が書けない

専願や推薦で私学を希望している人でも、第1希望の学校ですら、正確に学科やコース名が記入できていなかった人がいます。また、併願で希望している人の多くは、学校名のみ、または、学科名の欄が「普通科」になっていました。基本的に私学の場合、「普通科」以外の学科を設置している高校はなく（全部普通科）卒業後の進路希望によって「進学」「特別進学」「国際」「体育」などのコース名に分かれています。

次回の調査では、併願校であっても、正確な学科・コース名が記入できるよう調べておきましょう。

◆スクールガイドの配布をしました。（3年生）

進路希望調査を記入する際の参考に、「公立高校のスクールガイド」と「私立高校のガイドブック」を3年生対象に配布しました。各校の特徴などが端的にまとめられています。それぞれの冊子の巻末には、「説明会」「体験学習」などの日程も記載されています。進路先を考える参考にしてください。

【連絡】

◆多言語ガイダンスについて（全学年対象） 最終案内

日本語を母語としない生徒、保護者を対象に8月9日午後から 東山開晴館にて進路の話を行います。進路担当や担任の説明を通訳者に訳してもらう形になります。

英語、韓国・朝鮮語、中国語、タガログ語、スペイン語、ロシア語、タイ語・ネパール語の通訳の方が予定されていますが、その他の言語の場合も可能な場合もあります。参加予定の場合は、7月15日（金）までに、今岡まで申し出てください。案内と申込用紙を渡します。

◆部活体験において、「軟式野球部」の体験については、保護者が作成する「同意書」と中学校が発行する「同意書」が必要です。（両方の書式は中学校にあります。学校によってはHPからダウンロードできます。）中学校が発行する「同意書」は、原則として、即日発行ではありません。日数がかかる場合もあるので、必要な場合は早めに担任の先生に申し出てください。特に夏休みに体験を考えている人は、7月15日（金）までには申し出ること。

◆夏休み期間中に行われる各校の体験学習や部活体験などの案内（中学校に届いている分）が、各教室に掲示されています。案内を十分にチェックし、興味や関心があれば、積極的に参加すること。

※事前申し込みが必要な場合は、必要な手続きを期限内に必ず済ませること。

学校によっては中学校を通さないと申し込みができないこともあります。

※各校の「体験学習」や「説明会」などの日程などは、教室掲示以外にも、各校のホームページ・「京都府私立中学高等学校連合会」のホームページ・スクールガイドの巻末などにも掲載されています。